

新規事業採択時評価結果（平成15年度新規事業化箇所）

事業名 一般国道280号蓬田 ^{よもぎた} ～蟹田 ^{かにた} バイパス	事業区分 一般国道	事業主体 青森県	
起終点 起点：青森県東津軽郡蓬田 ^{よもぎた} 村瀬辺 ^{せへじ} 地 終点：青森県東津軽郡蟹田 ^{かにた} 町石浜 ^{いしはま}		延長 7.2 km	
事業概要 国道280号は、広域交通拠点の青森市と、津軽半島東部地域の連絡強化を図る幹線道路である。 一般国道280号蓬田～蟹田バイパスは、急カーブ、幅員狭小等多くの隘路区間を抱え、特に冬期の道路機能低下が著しい現道7.0kmの代替路としての延長7.2km 2車線のバイパスである。			
事業の目的、必要性 本路線は、広域交通拠点の青森市を起点とし、津軽半島の東部沿岸を通り本州北端の三厩 ^{みんまや} 村に至る幹線道路で、半島の産業経済発展の上で重要な路線である。しかし、当該区間は人家が密集している上、急カーブ、幅員狭小区間が多く、特に冬期における道路機能の低下が著しい交通の隘路となっており、しかも代替路線が無いことから昭和48、56年度の豪雪時の渋滞や平成14年豪雨による土砂崩落、路面冠水による通行止めにより半島が一時孤立化し、民生安定上、産業経済の発展上大きな課題となっている。このような状況から当路線の整備を沿線市町村から強く求められており、早期にこれらの解消を図る必要がある。また、当バイパスの完成供用により青森市、蓬田 ^{よもぎた} 村、蟹田 ^{かにた} 町間の一連の代替道路の確保が可能となる。			
全体事業費 68億円		計画交通量 5,800台/日	
費用便益比 B/C	2.8	総費用 67億円 事業費：55億円 維持管理費：12億円	総便益 187億円 走行時間短縮便益：167億円 走行費用減少便益：19億円 交通事故減少便益：1億円
		基準年 平成15年	
事業の効果等 I-(2)物流の効率化の支援・・・物流拠点へのアクセス改善（青森港） 25t車両、ISO規格コンテナ車通行不可（蟹田橋、線形） IV-(1)防災・危機管理の充実・・・第2次緊急輸送道路 防災点検1箇所（落石崩壊、震災点検1橋（蟹田橋） 特殊通行規制 積雪地域内における冬期末改良区間有り			
関係する地方公共団体等の意見 津軽半島地域東部を縦断する規格の高い道路整備への期待が大きく、沿線町村議会、商工会や地元住民により、本事業への早期の事業着手が強く望まれている。（蓬田地区建設促進連絡協議会、蟹田地区建設促進協議会）			
事業概要図			